

## 幼稚園の一日の流れ

開門は8:35です。あいさつまで園庭で並んでお待ちください。

### 「おはようございます」

8:40から正門で園長が皆さんを迎えます。大人同士のきちんとしたあいさつが、子どもたちのモデルになります。

朝の遊び出しは一日の気分を左右します。時間内に登園できるよう、「早寝早起き朝ごはん」を心掛けましょう。



### 靴の履き替えも学びの一つ

靴の右と左を揃えて、靴箱に入れます。脱いだ靴を揃える習慣はご家庭でも教えてあげましょう。

本園は、足に合った靴を正しく履くことをお願いしています。毎日の習慣の中で、正しい靴の履き方を身に付けましょう。



### 所持品の始末や身支度を整えます

楽しいことをして遊ぶ前に、身支度を整えます。初めは教師が手伝いながらやり方を教え、段階を踏んで自分でできるようにしていきます。特に最初は身に付くまで丁寧に指導します。

### 自分のしたい遊びを見付けます

教師は子どもが興味をもち、自ら働き掛けたいくなるような環境を整えておきます。友達や先生の動きに誘われて遊び始めることもあります。初めは見ているだけで、一見遊んでいないように見えますが、一緒に遊んでいる気持ちだったり、周りの様子を見て学んでいたりする状態です。安心すると自分から動き始めます。



### 遊びが楽しくなるように

教師は子どもの遊びがより楽しくなるように援助します。遊びの中で物や人と向き合うことが学習の芽ばえになります。友達とのかかわりでは、思いがぶつかることもあります。教師はそんなトラブルの解決の手助けもします。しかし、徐々に子ども自身が自分の力で問題解決できるようにするために、段階に合わせて一人一人に応じた援助を工夫します。



### 片付けも大事な学び

また明日新たな遊びを生み出すために、遊んだ場所や物を元の場所に片付けることはとても大事な活動です。片付ける中で、物の扱いを覚えたり、整理整頓した後の気持ち良さを味わったりします。

### みんなと一緒にすることが楽しい

学級の活動では、教師のリードのもと、歌やゲーム、運動遊びなどをします。その中で、友達やみんなと一緒にすることの楽しさを感じ、「友達っていいな」と受け入れられるようになります。集団として動く活動は徐々に増やしていきますので焦らずに…。



### 仕事や当番活動を通して人の役に立つ体験を

年長児は様々な園生活に必要なことを、当番活動として責任をもって行います。自分たちの生活を進めるだけでなく、みんなの役に立つ喜びも味わっています。



### トイレに行って、手を洗って…

たくさん遊んだ後は、トイレや手洗いをしっかりとします。大勢で生活する中で、順番を待ったり、使い方を守ったりするマナーも覚えます。集団生活の約束事を覚えて身に付けることで、お互いに気持ちよく生活できるようになります。

11:40頃～

トイレットペーパーの扱いやお尻を拭くこと、水を流すことなど、自分でできるように教えてあげてください。手の洗い方(洗った後は流しの中で水を切って、ハンカチで拭く)もお願いします。自分で脱ぎ着しやすい衣服を着せることが、とても大切です。

### おいしい弁当!

元気に遊んでお腹が空いたら弁当の時間です。みんなと一緒に食べる中で、食事のマナーも学びます。食べるときの姿勢、途中で席を立たない、口に物が入っているときはしゃべらないなど基本的なことはお家でも教えてあげてください。



12:20頃～

### 食後の楽しみ ランランタイム

高輪台小学校の給食の時間に、広い校庭を借りて、伸び伸びと走ったり運動遊びを楽しんだりすることもあります。「ランランタイム」と呼んでいます。みんな楽しみにしている時間です。

降園 13:40 13:50 14:00

### そろそろ帰る時間

一日の終わりは、学級で絵本や歌などを楽しんだり、先生の話の聞いたりして、一日のまとめをし、明日への期待をふくらませます。身支度を整え、園庭で降園します。

子育てサポート保育(さくらんぼ)に申し込んでいるお子さんは、さくらんぼ保育室に向かいます。

